

学校経営計画書（令和2年度）

1 目指す学校像

(1) 教育目標

ア 教育理念「つながり合い、学び合う」

- ・すべての人が地域の中で自分らしく、つながり合う共生社会の推進に貢献する学校
- ・一人一人の人権・個性を尊重し、自立と社会参加を目指し、仲間と共に学び合える学校

イ 教育目標 「夢に向かって『いきいき、なかよく、すこやかに』学び、伸びゆく人」

- ・児童生徒一人一人が、自分の『夢や目標に向かって』取り組む姿を大切にする。
- ・学校生活のあらゆる場面で、児童生徒が、
「いきいき（主体）・なかよく（かかわり）・すこやかに（健康）」取り組む姿を目指す。

(2) 目標具現化の柱

令和2年度スローガン「地域で生きる人づくり」

ア 【安全】児童生徒が安全に安心して生活し、活動できる教育環境の整備

事故や災害等の危機管理体制の強化と情報共有

イ 【授業】新学習指導要領を踏まえた指導技術や実践力、チーム力のレベルアップ

児童生徒が一人一人の夢に向かって「いきいき・なかよく・すこやかに」学び合う授業改善

ウ 【連携】つながり合う関係づくりを目指した地域・学校・家庭の連携

学校や児童生徒について地域への理解啓発

共生社会の実現に向けた地域コミュニティの拠点となる学校づくり

(3) 目指す教職員像

ア 児童生徒にとって 明るい笑顔で寄り添い、できることを増やしてくれる教職員

イ 保護者にとって 子どもたちが安心して学校に通え、成長を促してくれる教職員
相談や要望を丁寧に対応し、必要な情報を提供してくれる教職員

ウ 地域にとって いつでも明るく子どもと地域をつなぐ教職員

2 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

【 】内はキーワード

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア 安全	児童・生徒が安全で安心して生活し、活動できる環境の整備 【教育環境の整備】 【人権感覚の醸成】	学校生活におけるヒヤリハットへの対応と情報共有により、安全で衛生的な環境整備を行う。	・重大事故発生 0件 ・月1回の安全点検と環境整備、防止策の共有	保健食育課 防災課 体育課
		児童生徒の健康管理について、併施設との情報共有の場を設定し、指導を進める。	・健康状態に関する毎朝の引継ぎ実施と対応	教務課 各学部
		人権に関する研修会と定期的な人権チェックを実施し、教職員個々の人権感覚を高める。	・人権研修 年2回 ・人権チェック 年3回、改善策の確認	生徒指導課 人権教育推進委員会
		「自分と他人を大切にすることができる児童生徒」の育成を目指した人権教育、道徳教育を充実する。	・いじめ等に関するアンケートの実施と結果への対応 年2回	生徒指導課 人権教育推進委員会 各学部
危機管理体制の強化と情報共有 【危機管理体制の整備改善】	地域性と施設併置、通学生も在籍する状況を踏まえ、防犯・防災への対応を確認し、実効性のあるマニュアルに更新する。	・学園との共同訓練を含む防災・防犯訓練及び職員研修の実施 年7回 ・地域防災会議の実施と定期的な情報交換	生徒指導課 防災課 教頭	
	不祥事（情報漏洩、交通事犯等）「0」を目指し、研修と日々の情報共有により職員が意識して行動する。	・各学期に情報セキュリティに関する研修を実施 ・個人情報紛失0件、交通加害事故0件	情報課 教頭	

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア 安 全	教職員が働きやすい職場になるための明るい職場づくりと業務改善【業務改善と明るい職場づくり】	少人数での学校運営という現状を踏まえ、心身の健康維持が向上するよう、業務の効率化と精選を進める。	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な業務改善に関する状況確認と改善策の実施 週1回の定時退勤日の実施 100% 	主任会
イ 授 業	集団と個々の的確な実態把握に基づく授業づくりの推進【主体的・対話的で深い学びの実現】 【教職員の専門性向上】	的確な実態把握を行うために、併設施設との情報共有を丁寧に行う。	<ul style="list-style-type: none"> 全児童生徒に対する学園との指導連絡会の設定 学部での「個別の指導計画」の評価と改善の検討 学期1回 	各学部
		愛着障害のある児童生徒に対する指導の専門性を高める研修を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 愛着障害と児童生徒理解に関する校内研修会の実施 年2回 	教務課
	新学習指導要領に対応した授業づくりの推進【主体的・対話的で深い学びの実現】 【各教科の見方・考え方を踏まえる】	「主体的・対話的で深い学びの実現」（どのように学ぶか）の視点を取り入れた校内研修を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 視点と改善点を明確にした授業研究の実施 各学部2回 「研修テーマに基づく研修で効果的な方法が見つかった」と答える教員 100% 	研修課 研修推進委員会
		生活単元学習、体育で各教科の見方・考え方（何を学ぶか）の内容を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> 「各教科の見方・考え方を踏まえた授業づくりへの理解が進んだ」と答える教員 100% 	研修課 体育課
ウ 連 携	児童生徒を支えるための併設施設・関係機関との連携【併設施設・関係機関との連携】	併設施設や関係機関との会議で情報を共有し、指導に生かす。	<ul style="list-style-type: none"> 「記録を回覧し、特に必要な情報は口頭伝達等で情報共有を行うことができた。」と答える教員 100% 	教務課 各学部 保健食育課
	地域資源（人・もの・こと）活用の推進【外部との連携】 【人間関係・経験の拡大】	同年代の児童生徒とのかかわりを広げるための交流及び共同学習を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 榛北地区5校の特別支援学級との交流実施 各学部1回（1学期の交流が不可になったため） 吉田特別支援学校（本校）の授業に参加 中学部2回 	各学部
		長年積み上げたつながりを大切にしつつ、児童生徒の実態に応じた地域資源の活用を進める。	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源を活用した学習の実施 8回以上 	各学部
	個人情報保護に配慮した積極的な情報発信【外部への理解啓発】	児童生徒の作品や日頃の学習活動の様子を、外部へ積極的に発信する。	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ掲載による教育活動の紹介 10回以上 ホームページによる作品紹介と校外作品展への出品 5回以上 	情報課 図工・美術部